



日中、外から見た“室内の見えにくさ”を5段階のクラスで表示

昼オフシェイド

日中・夜間におけるレースカーテン使用時の「プライバシーをどの程度保護しているか」を目視で判定し、それぞれ5段階のオフシェイドクラスとして表示しています(下部写真)。

■ 昼オフシェイド 効果のクラス分け

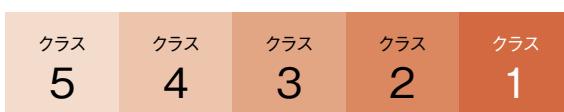
日中の外からの屋内の見えにくさを、見えにくい方からクラス1～5の5段階に分けて目視で評価しています。

昼オフシェイド クラス1	昼オフシェイド クラス2	昼オフシェイド クラス3
室内の様子は ほとんど感じられない	室内の様子を わずかに感じられる	室内の様子や 人が居る気配を感じられる

昼オフシェイド クラス4	昼オフシェイド クラス5
室内の様子や 人の動きがぼんやりと見える	室内の様子や 人の動きがはっきりと見える

※プライバシー保護の程度は、室内の明るさ(室内照度)と屋外の明るさ(屋外照度)のバランスによって大きく変わりますので
ご使用の環境によって見え方が異なります。

日中、外からの見えにくさ ➤



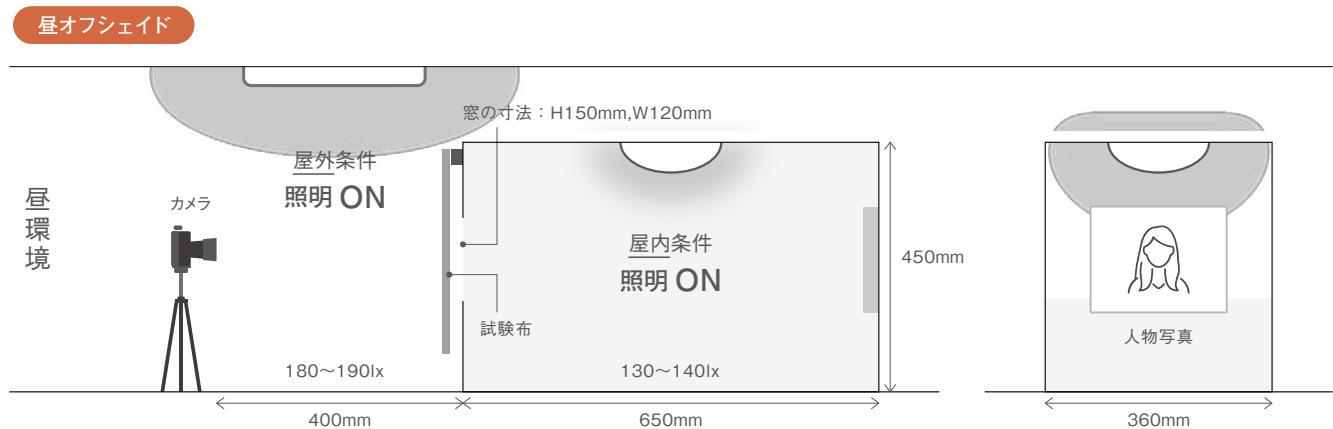
外から見えやすい → 外から見えにくい

屋内と屋外の光の環境を疑似的に再現し、カーテン越しの見え方を判定

昼オフシェイド・夜オフシェイド・眺望 効果の評価方法

■ 昼・夜オフシェイド 効果の評価方法

試験ボックスの外を屋外、試験ボックスの内を屋内と想定し、試験ボックスの開口部にカーテンを設置。
日中・夜間それぞれの照明条件下で、試験ボックスの奥にセットした人物写真の「表情」「輪郭」「存在」が判るかを目視評価しました。



■ 眺望 効果の評価方法

試験ボックスの外を屋内、試験ボックスの内を屋外と想定し、試験ボックスの開口部にカーテンを設置。
日中の照明条件下で、試験ボックスの奥にセットした風景写真の「輪郭」「存在」が判るかを目視評価しました。

